



12月27日
青年海外協力隊員が帰国報告
 2年間の任務を終えて帰国した青年海外協力隊員が、任務の成果や任地の様子を報告しました。

前列左から、高岡さやかさん、北和代さん、平田真樹さん
 後列左から大澤哲也さん、富岡市長、田中悠さん



防犯と交通事故防止を呼びかける富岡市長

12月11日
平成18年 年末年始特別警戒出陣式
 熊谷スポーツ文化公園で年末年始特別警戒出陣式が開催され、防犯や交通事故防止に向けて、熊谷警察署をはじめ防犯・交通関係団体が一致団結して取り組んでいくことを確認しました。

12月9日～1月13日
かごはら光の散歩みち

JR籠原駅南口で、今年も冬の夜を彩る「かごはら光の散歩みち」が開催され、人々が足を止めて、美しいイルミネーションを楽しんでいました。



成人の誓いを行う新成人代表

1月8日 **成人式**

熊谷スポーツ文化公園彩の国くまがやドーム体育館で成人式が行われました。合併後初めての統一式典で、2,314人の対象者に対し、1,704人が出席しました。

1月1日
天鼓会による初奉納太鼓

初詣客で賑わう妻沼聖天山の境内において、武州天野流妻沼太鼓「天鼓会」による、初奉納太鼓が行われ、多くの見物客を魅了しました。



12月27日
日本ミニマム級チャンピオン 三澤選手 市長表敬

12月16日に行われた日本ミニマム級タイトル決定戦において本市出身の三澤照夫さんが新チャンピオンに輝き、市長に報告しました。



左から山元選手、富岡市長、古賀選手

12月26日
アジア大会・競泳金メダル 古賀・山元選手 市長表敬

本市出身のアジア大会・競泳金メダリスト、古賀淳也さん(50m背泳)と山元啓昭さん(400mフリーリレー)が市長を表敬訪問しました。



写真提供：(財)日本学生航空連盟

12月17日～23日
第22回関東学生グライダー競技会

参加14チームにより妻沼グライダー滑空場で7日間の熱戦が繰り広げられました。



12月23日

第19回 妻沼高校杯争奪中学校男子バレーボール大会

市内外の中学校男子バレーボール部が、今年は12チーム妻沼高校に集い、優勝を目指した熱戦が繰り広げられました。

12月17日
国際交流パーティー

11か国から約150人が参加して、参加者の母国の歌や沖縄舞踊などを楽しみながら、年末のひとときを過ごしました。



おたのしみ パレット

市報クイズ12月号の応募で寄せられたご意見を紹介します。

テーマ **観る?参加する? 熊谷の冬のスポーツイベント**

さくらマラソンは、私にとって年に一度のマラソン大会。息子と親子で出場します。(40代・女性)
 さくらマラソン大会の見学に、孫と一緒にいきたいと思っています。安全に大会が行われることを願っています。(70代・女性)
 グライダーの搭乗など、普段経験できない夢をかなえてくれるスポーツイベントにはぜひ参加したいと思っています。(30代・男性)
 スポーツイベントが、大里体育館で開催されれば参加してみたいです。(30代・女性)
 私は「観る派」ですね。これからラグビーの季節ですが、市内に住んでいるのでぜひ見に行きたいと思っています。(30代・女性)

熊谷めめま駅伝大会は、冬のスポーツイベントとして毎年楽しみにしています。知人が参加するのでがんばってほしいです。(60代・男性)
 今まで、参加したことがありませんでしたが、今年からは自分に出来そうなものから参加してみたいと思います。(40代・女性)

他にも、3月に高校女子招待サッカーフェスティバル「めめまカップ」が開催されるなど、冬季には特徴的なスポーツイベントが目白押しです。皆さん、ぜひお出かけください。
 市ホームページ <http://www.city.kumagaya.lg.jp/>でも、更に詳しく紹介しています。

市報クイズ

《今月号の問題》
 次のに入る数字を、それぞれお答えください。
 ①4月の統一地方選挙の投票日は、県議選が4月(日)日、市議選が4月22日(日)です。
 ②熊谷市は全国でも有数な小麦の産地で、生産量は県内第()位です。

《今月の景観》
 釜めし工房まこと(船木台1-11-14、毎週月曜日と第3木曜日(日定休日)提供の、釜めし(1人前)を、正解者の中から抽選で30人に差し上げます。

裏
 答え
 住所
 氏名
 年齢
 電話番号
 今月のテーマ
 市内のおすすめ桜スポット

表
 熊谷市役所 47番地1
 熊谷市役所 広報広聴課まで

《応募方法》ハガキまたはEメールに、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・今月のテーマについてのコメントを記入の上、2月21日(水)までにご応募ください(1人につき1通)。(Eメールアドレス) kohokocho@city.kumagaya.lg.jp

① 32
 ② 3
 ③ 3

応募総数75通中、正解75通

今月のテーマ「市内のおすすめ桜スポット」についていただいたコメントは、市報や市ホームページで紹介させていただく場合があります。

熊谷市は全国でも有数な小麦の産地で、県内で生産量第一位を誇っています。

熊谷市は古くから小麦の産地として有名で、私たちの生活にも深く関わっています。ここでは市の小麦の歴史と食文化についてご紹介いたします。

小麦の歴史

小麦作りを全国に広めた熊谷の偉人、権田愛三

愛三は、嘉永3年(1850年)現在の熊谷市東別府で生まれました。愛三が若いころ、村の子どもたちは食べるものがなくて、いつも腹をすかせていました。子どもたちに腹いっぱい食べさせたいと思った愛三は、「麦踏み」「二毛作」など小麦作りを改良を重ね、多収種に成功しました。愛三の優しい人柄と優れた小麦作り技術は噂となり、全国から教を請う人々が愛三を頼って熊谷まで訪ねて来ました。また、愛三は

全国を渡り、小麦作りを広めることに尽力しました。人々は大きな実績を残した愛三に敬意を表し、「麦王(麦翁)」と呼んでいます。



権田愛三

小麦の里・くまがや 熊谷うどん祭開催

歴史に裏付けられた由緒ある熊谷の小麦粉にこだわったお祭りを開催します。

とき 4月4日(水)~9日(月)
ところ 八木橋百貨店7階 催事場
内容

- 1.熊谷うどんグランプリ~うどんレシピに挑戦~
あなたの投票によって、レシピの「熊谷うどんグランプリ」が決定されます。
初代グランプリの発表は4月8日(日)に行います。
- 2.「熊谷うどん」食べくらべ
熊谷産地粉を使った、数種類の香り豊かな生麺「熊谷うどん」を開発しました。食べくらべは無料ですので、皆さんで参加してください。
数量限定です。
参加者は熊谷うどんグランプリに投票してください。
- 3.全国各地のご当地うどん販売会
生麺「熊谷うどん」も販売予定。
- 4.熊谷市の地産地消PR
【同時開催】八木橋百貨店「彩の国ふるさと埼玉の観光と物産展」



手打ちうどん



フライ

小麦の食文化

小麦を使った熊谷市の手軽な伝統食

熊谷市の小麦は、中力粉で適度な粘りがあり、昔から色々な料理に使われています。

市内の家庭では「手打ちうどん」「フライ」「すいとん」や「炭酸まんじゅう」などの料理が作られ、重宝されてきました。また、市内では多くの「手打ちうどん」や「フライ」のお店が見られます。このように小麦を使った料理は、熊谷市の伝統食として受け継がれています。

熊谷うどんグランプリ ~うどんレシピに挑戦~ 応募受付開始

うどんを美味しく食べるため、自由な発想で創作した「熊谷うどんレシピ」を募集します。狙うは、初代・熊谷うどんグランプリ!

募集期間 2月1日(木)~28日(水)
応募要領 ①あなたの考える『熊谷らしさ』を盛り込むこと。
②調味料・調理方法・盛り付け写真などが必要です。
その他、詳細については、下記までご連絡ください。
各賞 『グランプリ』『準グランプリ』『特別賞』
熊谷市地産地消推進協議会事務局(農業振興課内) 内線442

第4回 江南町の産業・特色

江南町を紹介します

江南町の産業は、荒川流域の恵まれた水源と肥沃な大地を活かした農業を中心に発展してきましたが、首都近郊という立地条件のもとに企業の進出もあり、産業体系も変化してきました。

江南町 総務課 ☎536-1521



農業では、水稻栽培の他に消費者にとって魅力ある多彩な果樹、野菜、大豆などの農産物の生産を目指してきました。町では、昔から栗の栽培が行われており、そのまま出荷するのはもちろん、独特の方法で調理したまろやかな「栗の渋皮煮」としても加工販売されています。また、10年ほど前から盛んに栽培されるようになったブルーベリーも、いまや町の特産物のひとつです。収穫は7月から9月にかけて行われ、この時期には観光農園での摘み取りも楽しむことができます。

こうした特産物を加工し、味わっていただくために、平成17年11月15日に地域食材供給施設(加工所)がオープンしました。この施設では、地



栗の渋皮煮



地域食材供給施設



ブルーベリー

商業・工業については町内に定着してきたものの、購買力などは近郊都市への流失も多く、企業誘致や商業施設の充実を進め、バランスのとれた産業の振興に努めてきました。江南の新たな施設として、

は公園のメインとなる野球場を整備しています。公園内では、この野球場とあわせて、高齢者や近隣の医療福祉施設利用者にも対応した健康増進施設や、既存林地に代表される自然環境との調和を図りつつ、住民が身近にスポーツを楽しむ体力増強やストレス解消ができるような公園となります。

平成19年2月13日に、熊谷市は江南町と合併します

「心に届く歌」を目指してウィーンへ音楽留学

メソソプラノ歌手 高橋 ちはるさん
(東京藝術大学大学院生・高柳)



都内のコンサートで歌声を披露する高橋さん

私の人生を変えた出会い
私は、子どもの頃からとにかく歌うことが大好きでした。「将来は音楽の先生になれたら」なんて思っていました。進学先の県立熊谷女子高校で、非常勤講師をされていた小川明子先生と出会い、私の人生は大きく変わりました。

音楽部や、先生が指揮をとる合唱団「ヴォーチェ・デル・クオーレ」に入り、先生の歌を間近で聞くうちに、「個人的に歌を教わりたい」と思うようになりまし。そこで、ある日勇気をこしてお願いしてみたところ、あっさりとOKしてくれました。そして、先生から音楽を表現する方法を教わる中で、「音楽を教える」という気持ちや、徐々に「音楽を追求したい」という気持ちに変わっていったんです。**本場オーストリアでの研鑽**その後、本腰を入れて音楽の勉強をし、東京藝術大学音楽学部声楽科に進学しました。同大学院の修士課程を修了し、現在は、オー

ストリアのウィーン国立音楽大学に1年間留学しています。大学では、本場のドイツ語の発音や発声方法など、基礎から勉強し直しています。何よりも、私の好きなドイツ歌曲が生まれた土地の空気に触れることで、本当にたくさんの刺激を受けています。

「心に届く歌」を歌いたい
日本に帰国後は、歌曲だけでなくオペラなどにも力を入れ、いろんな形で音楽に携わっていきたくて、また、地元熊谷市でも、いろいろとお役に立てることがあれば嬉しいですね。そして、自分の歌が、聞く方の心にしっかりと届き、その曲の持つ魅力を伝えられるような歌い手になりたいと思っています。

地場産農産物で Oh!フレッシュ クッキング

牛乳を使ったすいとんです。 煮立たせないのがコツ! 洋風すいとん

今月の料理人は上川上の
八木原 康代さん

- 材料(4人分)
- | | |
|------------------|-------------|
| カボチャ.....100g | 味噌.....大さじ4 |
| 玉ねぎ.....1/2個 | 牛乳.....2カップ |
| 鶏肉(むね肉).....200g | サラダ油...大さじ1 |
| 小麦粉.....2カップ | パセリ.....少々 |
| だし汁.....5カップ | (みじん切り) |

- 作り方
- ①鍋に油を入れて熱し、一口大に切ったカボチャ・玉ねぎ・鶏肉を炒める。
 - ②①にだし汁を加え、アクを取りながら野菜が柔らかくなるまで煮る。
 - ③小麦粉に牛乳を少しずつ加えて、耳たぶくらいの柔らかさに練る。それを手でちぎりながら②に入れる。(牛乳の残りは④で使う。)

- ④すいとんが浮き上がったら残りの牛乳と味噌を溶き入れる。
 - ⑤煮立つ直前に火を止めてパセリのみじん切りを散らして出来上がり。
- 野菜は冷蔵庫の残り物で、また好みで粉チーズを振るとさらにコクがでます。



農業振興課 内線442

一言アドバイス
牛乳は消化吸収のよいカルシウムが多く、味噌との相性もぴったり。丈夫な骨づくりのために、毎日乳製品をとりましょう。貧血予防にはアサリ(水煮缶)を加え、おいしく「鉄」を補給しましょう。
健康づくり課
☎528-0601

人口と世帯 ●平成19年1月1日現在(対前月比)
■人口 194,765人(+80) 男 97,664人(+63) 女 97,101人(+17) ■世帯 75,272世帯(+90)

「市報くまがや」は、自治会を通してお届けします。また、市役所・行政センター・出張所・公民館・駅連絡所などでもお配りしています。インターネットでも「市報くまがや」をご覧になれます。(URL) <http://www.city.kumagaya.lg.jp/> 「市報くまがや」は毎月1日(原則)に発行します。